

わたしたちの町

人口(男) 4,757人
(女) 5,065人
合計 9,822人
6月中の転入 24人
転出 28人
世帯数 2,272世帯
(6月末日住民登録人口調)



水田利用再編事業二年目
今年も、当町には、昨年と
ほぼ同じ面積が割り当てら
れました。
六月二十五日から、町、
農協、共済組合の三者が主
体となって確認作業。転作
面積は目標の百十%程度に
なる見込みです。
昨年と比較して、集団転
作は増えたものの、取り組
みには格差が見られ、これ
からも、「収入に結びつく
転作」の指導を強めること
にしています。
(雨天の中の、転作確認作
業―東根田地内で)

6月議会

―認められた福祉の町づくり―

大野台に東京都の精薄施設
年内に完成をめざす

町議会六月定例会は、十九日から四日間わたって、開かれました。議会では、
一 一億五千万円の補正予算など、十四議案を審議。補正予算では、農産物
加工施設の建設に二千三百九十万円など、農林水産業費に八千八百万円を追加。
一般会計予算総額は、二十三億六千二百七十八万六千円となりました。

議案審議に先だつて、町
長が行政報告。提出議案の
説明とともに、当面する町
政の課題について、次のよ
うな考えをのべました。

町長の
行政報告から

四千三百万円

余りの黒字
を予想

(五十三年度決算見通し)
昭和五十三年度の決算見
通しは、一般会計で四千三
百七十五万四千円の黒字が
見込まれ、財政の健全性が
保たれたものと思えます。
各会計の決算見込み額は
次のとおりです。

一般会計 二十三億五千二
百八十八万六千円
歳入見込額 二十三億六千
八十万八千円
歳出見込額 二十三億千八百
五万円
差引繰越額 四千三百七十五
万四千円
単年度収支(五十二年)度か
らの繰越金を含まない収支
千五百一十一万四千円の黒字
国民健康保険特別会計
医療費ののびと、保険税
を据え置いたことから、単
年度収支では、二千万円近
い赤字を予想しています。
歳入見込額 三億九千七百五
万四千円
歳出見込額 三億八千五百八
十万三千円

診療所特別会計
歳入見込額 一億四千三百二
十一万四千円
歳出見込額 一億三千五百五
十二万二千円

農業の振興について

本町の転作配分は、百十
ヘクタール。そのうち通年
施行面積が八ヘクタール。
五月末の状況で実施面積は
百十七・八ヘクタール。百
七%の達成率となる見込み
です。
部落対策委員会をとおし
て、集団化による農家所得
の向上を指導してきました。
引き続き、農業指導センタ
ーを中心に、指導を強め、
長期的対策についても協議
を重ねています。
五十四年度産米買入限度
数量は、九万五千八百俵で
五十三年度実績から見て、
約五千俵の余力を予想。
今後の追加配分獲得に全力
を傾けて取り組みます。
また、転作優良農家、団
体の表彰、展示圃十三カ所
の設置、農業者先進地移動
研修も、予算に組みました。

林業展示林
を設置

(町営林事業二十周年)
今年、町営林事業を
実施して、二十周年になりま
す。この施策は、他町には
ない本町独自のもので、財
産造成、雇用対策、その他
に、図りしれない効果を上
げています。
記念事業の一環として、
県植祭が行なわれた五条台
に、林業展示林設置を計画
し、指定林として、林野庁、
学者の参加も予定されてい
ます。
(東京都の精薄施設)
社会福祉法人秋田県民生
協会の、都内心身障害者収
容施設は、いよいよ着工の
運びとなりました。
エコノマイツ隣接地に、
総事業費約二億七千万円。
国庫補助金七千九百万円余
東京都補助金約九千万円
町補助金二千九百万円、振興会
借入金八千万円を予定。五
十名定員で、五十五年一月
運営開始の見込みです。



たけなわ一除草作業
減反の中でも、豊作を祈る気持ちは同じ。

合川営林署
存続に全力

(営林署統合問題)
秋田営林局は合川営林署
天神野木場と羽根山第二製
品事業所の統合を、明年三
月をもって実施することを
明らかにしています。
現在、両事業所、野木場
で働く人は七十名ほどおり
組合側では、人員縮小、配
置転換につながるとして、
地元町との連帯で反対運動
を計画。町の林野対策協議
会でも、情報や意見交換を
行ない、営林署の存続を求
める運動を積極的にすすめ
ていきます。
二案で、財政面と合わせて
検討をお願いします。
合川高校の修学旅行積立
金が先食いされている問題
は、事務局長から報告を受
け、精査を指示しています。
しかし附属高校当時の関係
書類は焼却されており、現
在のところが、積立金の不足
額は百五十万円で、学校内部
で整理されるべき性質のも
のとは言え、まことに遺憾
です。

町民体育祭



7月29日
合川中グラウンド
部 落 ぐるみで
参加しましょう。

集まろう、広げよう、体力づくりの輪

町長日記から

むかし、狩猟によって
人は生活した。しだいに
野性の動植物は減少し、
現代のように自分たちの
食べものを、
自由に捕獲採
集できなくな
り、動物物の
飼育栽培によ
って、それを
充足するシス
テムが変わっ
てしまった。
その中で、
山菜がかわら
ず、その面目
を保っている
が、これも交
通の発達によつて、掠奪
(りやくだつ)に近い採
集により、やがて、そ
う年月のかかることなく、
減亡するようだ。
人間の嗜好(しこう)
は、数すくなくなつたも
のに郷愁を覚え、その充
足が必要にな
り、山菜栽培
の時代は目前
に迫つた。町
にも、山菜裁
培研究会をつ
くって、未来
に備へ、生長
産業となるべ
きものの、学
習をすべきで
はないか。
これは、六
月二十三日の
「ちばた講座」での、私
の話の一コマである。
(義)

6月定例議会

一般質問から

水田再編に全力

農産物加工施設(農業)

着工に補助金

一般質問には二氏が立ち、天神野木場の廃止は、合川町営林署の廃止に結びつく要素もあり、議会と協力して反対していく。また、二ツ井町とも同じ歩調をとっていききたい。

議員、職員などの宿泊旅費を改正しました。

〔議案第三十七号〕
合川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険会計の医療費負担などの増大に対応したもので、税率を引き上げ課税限度額を所得十九万円から二十二万円に引き上げました。

〔議案第三十八号〕
固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価委員に、成田織治氏(李倍・六十五歳)を再任することに同意。

〔議案第三十九号四十三号〕
工事請負契約の締結について

入札により、次の工事について、契約を結ぶことを議決しました。

- 〇 務沢川災害復旧工事 契約金額四千五百九十五万円
- 〇 契約先 佐藤庫組
- 〇 町営住宅建築工事 契約金額四千四百四十五万円
- 〇 契約先 五輪産業

二年目の水田再編に 対する町の取り組みは ? 農産物の加工施設を 作る計画はないか?

転作物物は、農家収入に結びつけるよう、今後も指導を強める。また、健康づくりに役立つ、自家消費もすすめる。

農産物加工施設は、農協が主体となり、ついでに事業主体となり、ついでに川高校の教員数や生徒数も五割程度に設置するが今後の加工施設設置の足がかりとなるものと考えられ成りに期待したい。

交付税は、町で自由に使える財源で、使用道の制限はない。交付税の額を決定する基礎的な数字には、合川高校の教員数や生徒数も五割程度に設置するが今後の加工施設設置の足がかりとなるものと考えられ成りに期待したい。

〔議案第四十号〕
議員の定数条例の一部を改正する条例について

議会最終日の二十二日、一部議員から、議員定数を削減する案が出されました。各議員からは、次のような意見が出されました。

- 〇 人口が減少し、地域環境も変化している。
- 〇 議員報酬など、町経費の節約につながる。
- 〇 町民の要望が強い。

〔反対〕
〇 昨年六月議会までに、議員全員の話し合いで、「反対」の結論が出ている。より多くの町民の意見を町政に反映させるために、定数は減らすべきではない。

〇 多くの知識の結果が必要。起立採決の結果、反対多数となり、定数削減案は、否決されました。

可決された案

〔議案第三十一号〕
合川町課設置条例の一部を改正する条例

企画課を企画室と改め、五十四年度補正予算

〔議案第四十四号四十二号〕
今年度の予算補正で追加された主な内容は次のとおり。

- 〇 西保育園園庭整備費四百
- 〇 万円
- 〇 秋田県民生協会補

補正予算の なかみ

〔議案第三十二号三十六号〕
職員、特別職、消防団、職員の旅費を改正する条例

職員、特別職、消防団、職員の旅費を改正する条例

議員提案 議員定数削減案は否決

町内めぐり 知らぬがたな一おらほのみち

「ろばた講座」地域を学ぶ集い

動き盛りの成人男子が開いている「ろばた講座」では、二十三日、「地域を学ぶ集い」を行いました。

マイクを握る町内めぐりと、町づくりの懇談会。あいにくの小雨模様となりましたが、百名をこえる参加者が集まりました。

町めぐりのスタートは、町の中心を担っている世代「全国通行発行祥の地」のも、負けずには勉強しないと記念碑がそびえるカントリー。と、鈴木五郎運営委員エドレーター。園場整備員長の話。

された田んぼを、まっすぐ 悪い土地条件を克服する 延びる舗装農道。ここ数年 稲作技術(菅農大)や 自給自足をめざす。大野台 各種施設には、初めて訪ず の里の農業経営には、参 加者の関心も高いようす。に耳を傾けていました。

「合川町は、青年婦人の ようと、訓練に励むグリー 活動が町を盛り上げている。ンハウスでは「胸を打たれ 私たち、町とともに歩み、 た」と言う感想も聞かれま

市場で 輪になって町の未来



「どこに出しても、はずかしくない製品です」園長の説明に目を細める「ろばた学生」 (大野台の里で)

ハイランドの広場では、車座になって町の未来を、語り合いました。町長は、町政のあらましを語りながら、「通年施行の田んぼ、町営林事業で手入れされた山々、厳しい情勢の中でも、 確實で、たくましい町づく りをしたい」と講演。木村 教育長も、くらしが、直接 教育を支えるような、町独 特の教育理念を育てたい」と抱負。

参加者からは、雇用開発 や、福祉についての要望と ともに「家庭内の「ろばた の会話」をふやそう。」町内 米倉久男さん(上杉)が 今回の「集い」の模様は、で、さなぶり運動会」が開 八月上旬、秋田放送テレビ で紹介される予定です。

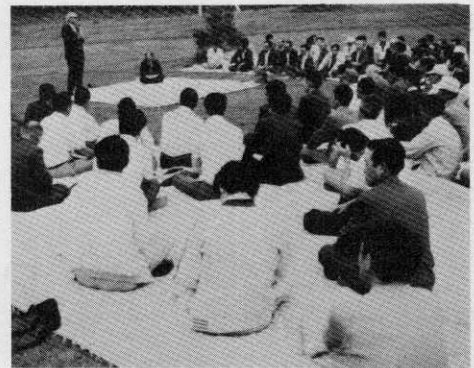
「自分たちで……」 が 定着

地域づくり研修会 分會での話し合いでは、部 〇 部落活動と公民館活動 〇 部落内の各団体と公民館 〇 部落内の各団体と公民館 〇 部落内の各団体と公民館

地域づくり研修会は、部 〇 部落活動と公民館活動 〇 部落内の各団体と公民館 〇 部落内の各団体と公民館

今回の参加者は、公民館 〇 部落活動と公民館活動 〇 部落内の各団体と公民館 〇 部落内の各団体と公民館

助言者からは、「地域内で 〇 部落活動と公民館活動 〇 部落内の各団体と公民館 〇 部落内の各団体と公民館



改めて町を見直して、未来づくりの夢も広がります。(ハイランド広場で)

健康大学

健康大学は、六月十二日、二年目初講座を開きました。

開講式で町長は、脳卒中予防対策事業の成果が具体的に上がっており、職場、地域の皆さんの協力に、心から感謝する。とあいさつ。小林喬吉鷹果保健所長も、「健康づくりの面でも、合川町は 県内のモデルの町となり つつある」と、さらに、 町ぐるみ運動の展開を激励しました。

講演は、脳卒中予防の時。おやつも、食事として指導者として知られる児時考えること。」とお母島三郎県立衛生科学研究所長。「脳卒中予防の力、食生活にある」と。化学調味料は、塩 強調。たん 白質、脂肪 のバランス のとれた食 事。塩分は 一日十グラム以内。健 康な食生活の基本を守つ てほしいと呼びかけ。

〇 野菜はなるべく生で食 べばいい。酢、マヨネーズで 力を付けると、

講演は、脳卒中予防の時。おやつも、食事として指導者として知られる児時考えること。」とお母島三郎県立衛生科学研究所長。「脳卒中予防の力、食生活にある」と。化学調味料は、塩 強調。たん 白質、脂肪 のバランス のとれた食 事。塩分は 一日十グラム以内。健 康な食生活の基本を守つ てほしいと呼びかけ。

〇 野菜はなるべく生で食 べばいい。酢、マヨネーズで 力を付けると、

講演は、脳卒中予防の時。おやつも、食事として指導者として知られる児時考えること。」とお母島三郎県立衛生科学研究所長。「脳卒中予防の力、食生活にある」と。化学調味料は、塩 強調。たん 白質、脂肪 のバランス のとれた食 事。塩分は 一日十グラム以内。健 康な食生活の基本を守つ てほしいと呼びかけ。

〇 野菜はなるべく生で食 べばいい。酢、マヨネーズで 力を付けると、



お茶の間ノート

次回健康大学は、七月二十三日、秋田大学中村四郎教授が「子供学入問」をテーマとして講演。西島ミツ鷹果保健所長が、町の栄養調査の結果を分析する予定です。

まだ終わらない戦後

しめやかに戦没者追悼式



上・34年目の追悼式
円内
ぶきみな
不発砲弾

「戦没者の記録」の完成を報告

戦後三十四年。遠ざかる戦争の記憶の中で、六月十日、合川町戦没者追悼式が開かれました。昨年は、町遺族会を中心になって、平和観音像を建立。尊い御柱の記録を永遠に記録する「みたまを讃えて」合川町戦没者の記録」も完成しました。「記録」

には、御影(みえい)や戦地からの手紙など、生々しい歴史が収められています。町長は「悲惨な教訓をかみしめて、平和への決意を新たにす。平和観音像を福祉と豊かな人間性の象徴としたい」とあいさつ。平和と豊かな郷土を築く誓いのことが、次々と続きました。

「爆発の危険は少ないが、大型機械がさわたりする」と、爆死の恐れもあった。と、森吉警察署の話。砲弾は、近日、自衛隊で処理をする予定です。



アトム安全かかし-李岱

無事故無違反を カカシで呼びかけ

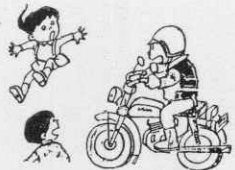
交通安全協会合川支部

交通安全協会合川支部で、各部落入口に、安全カカシをたてて、交通安全を呼びかけています。子供たちに人気のある、仮面ライダーカカシ。おまわりさんそっくりの「連合会では「もう一度、家族で反取り締めカカシ。交通安全の誓いを」と、強力な運動を展開しています。カカシ」など、スタイルは

夏 子供の

事故の季節

夏休みも近づき、子供たちは、ウキウキしていません。か。危険を忘れていませんか。時間にゆとりがありません。家庭では声かけ運動、ドライバーは「いたわり運転」を。

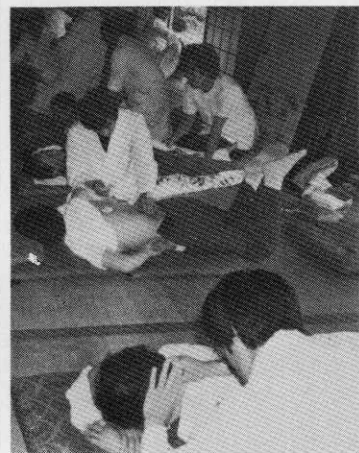


田んぼの中から 不発砲弾

大内沢地区の区画整理現場から六月十八日、不発砲弾が発見されました。見つかったのは、旧大内沢の部落にすぐ近く。付近では、空襲や実弾演習の記録はなく、どこから運ばれてきたかは全く不明。「長い間、砲弾といっしょに暮らしてきたのか!?」と、冷や汗をながしています。

県立盲学校の研修生のみならず、今年も針、マッがし。年に一度の米町を、サージの奉仕に来町し、楽しみに待っている人も多た。お年寄りや、農作業帰く、たいへん感謝されているのお父さんなど、二百人

県立盲学校の皆さんが 今年も針・アンマ奉仕



田植えの疲れもとれます。

町づくりにも役立っています 年金・簡易保険

町では、「年金」や「簡易保険」の積立金から融資を受けて、たくさんの事業を行ってきました。

五十三年度も、次の事業に「年金」「簡易保険」のお金が役立っています。

- ◇国民年金還元融資
東地区公民館建築
町民テニスコート
中央地区簡易水道建築
以上事業費計二億九千九百九十七万六千円
融資額計一億千四百六十万円
- ◇簡易保険還元融資
公営住宅建築
東小学校管理棟
除雪機械購入
町立西根田生活改善センター建築
以上事業費計一億四千六百九十九千円
融資額計一億四千六百九十万円
- ◇簡易保険の還元融資は
あなたの簡易保険のかけ金が、町づくりにもつながっているものです。

大野台の里には、 お年玉はがきの配分

秋田県厚生協会(大野台の里)では、お年玉つき年賀ハガキの寄付金から、二百五十万円の寄贈を受けました。

協会では、救護施設ばかりが丘ホームの居室、廊下を増築。同ホームでは、今まで、居室がわりを利用していた静養室などを、自由に利用できるようになりました。

大野台の里への寄贈は設立当初と合わせて三回目。福祉活動の充実に役立っています。



町のこよみ

- 七月 (行事予定)
- 15日 若妻学級移動研修
- 16日 納税組合長会議
- 18日 学改リーダー学級
- 20日 農業相談日
- 22日 西南地区資源ゴミ回収
- 23日 健康大学
- 26日 小中学校夏休み
- 27日 知事訪問(合川町)
- 29日 町民体育祭
- 八月
- 1日 水の週間
- 6日 食品衛生週間
- 12日 東西地区資源ゴミ回収
- 14日 合川マート火災第八回)
- 町民盆踊り大会

年金が改正 されました

国民年金法の改正にも、年金が引き上げられました。主な改正の内容は次のとおりです。(月額)

- ▽十年年金 旧二万三千九百二十五円 新二万四千七百四十二円
- ▽五年年金 旧一万七千五百八円 新二万八千八百円
- ▽障害年金一級 旧四万八千三百三十三円 新四万九千七百九十二円
- ▽同二級・母子年金 旧二万八千五百八円 新三万九千八百三十三円
- ▽障害福祉年金一級 旧二万四千八百円 新三万円
- ▽同二級・老齢福祉年金 旧一万六千五百円 新二万円
- ▽母子福祉年金 旧二万五千五百円 新二万六千円

食中毒

食中毒のふえる季節です。県、町、食品衛生協会では九月二十日までに、食中毒予防対策実施期間と定め、予防指導を徹底することにしています。

食中毒予防五カ条
1. 新鮮な材料。早めに食べる習慣をつけましょう
2. 冷蔵庫は五度C以下清潔に利用しましょう
3. フキン、マナ板、包丁は、必ず消毒しましょう
4. 魚が原因の食中毒は、よく水洗いし、充分熱を通すことで、ほとんど防げます。
5. 手、指の化膿菌も、食中毒の原因。傷がある場合は注意しましょう。

資源ゴミは 回収しましょう

合川町消費者会議では、毎月、定期的に資源ゴミを回収します。使い捨ては三重のムダ。九月二十日までに、食中毒予防対策実施期間と定め、予防指導を徹底することにしています。

中間集計を 百キロコンペ

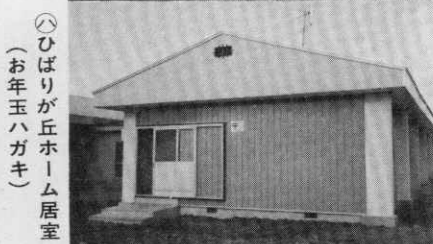
あなたは、百キロコンペに参加していますか。今日からでも遅くありません。歩く、走る、で健康をつくりましょう。町民体育祭で、部落別の歩いた距離を発表します。世話人のみなさんは、二十日までに、一人一人のカードをチェックして、町公民館(電一四一四)にお知らせください。

消費者 通信

ご存知ですか
お米
タンパク質は、約二十種類のアミノ酸でできていますが、そのうち体内で合成できない八種類を必須アミノ酸といいますが、この必須アミノ酸の必要量が全部含まれた理想的なタンパク質を(三三)(タンパク質)とすると、鶏卵(三三)牛肉八二、牛乳七九、大豆七二、お米七〇、魚六九。お米のタンパク質は、魚よりもすぐれています。

店頭小売平均価格	合川		合川マーケット		鷹巣町		大館市		能代市		県平均	
	4月	6月	6月	(品名)	4月	5月	4月	5月	4月	5月	4月	5月
砂糖	235	234	235	(明 治)	211	233	211	229	219	219	220	222
天ぷら油	470	484	500	(株 業)	471	459	470	513	516	516	482	492
サラダ油	516	521	540	(昭 和)								
小麦粉	158	161	170	(竹 印)								
しょう油	404	369	390	(ワダカン)								
みそ	275	320	280	(秋田みそ)								
とうふ	73	74	70									

(毎月15日調べ)



①町民テニスコート (年金融資)
②公営住宅 (簡易保険融資)
③ひばりが丘ホーム居室 (お年玉ハガキ)

お気軽にどうぞ
農業相談日
農業委員会
水田利用再編対策をはじめ、農家には、頭の痛い話題ばかりが目につきます。農業委員会では、みなさんの悩み、の解決にお手伝いするため、定期的に「農業相談日」を開設します。どうぞ、お気軽にご利用ください。

特別納付の
対象者に納付書
保険料の滞納して、将来年金が受けられない人を救うための、特別納付制度は、来年六月までが、最後のチャンスです。対象者は、納付書が郵送されますので、早めに納めて、あな

たの老後を守りましょう。
なくそう
食中毒
資源ゴミは
回収しましょう

買いましよう。
町内から
たばこは
買いましよう。

よく学び よく遊び よく体をきたえて

ことぶき大学大運動会

第三回合川ことぶき大学運動会の相ことばは、「若さで行こう!!」走る、飛ぶ、ころぶ、歌う。笑顔にあふれるゲームの連続に、大会は、今年も、すばらしい盛り上がりになりました。

開会式を見た中学生からは、「きびきびした入場行進にびびりました。」「号令やかけ声は、中学生以上」という感想が聞かれるほど、なじみのものばかり。

開会式を見た中学生からは、人気を集めていました。ゲームは、ボール送り競争、風せん割り競争、火のながら十八番の用心水たまり競争など、お出し合いになりました。

準備体操を兼ねて、山田ふきふきおばあちゃん。りお互の心と体が若返りゲームでは、「じつちゃんたようだ。」と講評。

ガムパレク。」「ばっちゃん、みんなの健康と、町ガムパレク。」と応援合戦の発展を誓う万才三唱で、大会の幕を閉じました。

午後のは、会場を体育館に移して、のど自慢、演



「じいさん、早く、早く!!」つないだ手に汗をかかて力走。

『若いもんには負けられねえ』

公民館だより

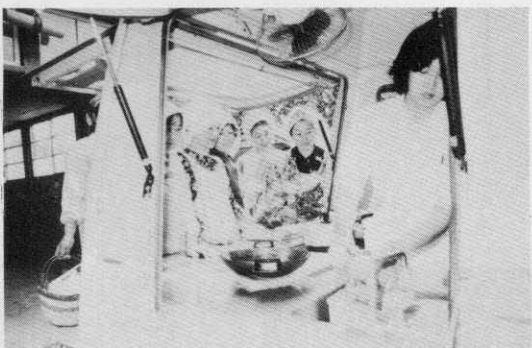


ここで炭焼きしたもんだ!!

部落再発見の登山会—羽立

羽立部落では、6月10日白津山登山を行ないました。さなぶり運動会と兼ねて計画。部落ぐるみの参加になりました。

案内役は、寿クラブの皆さん。日本最古の造林杉といわれる文政杉。昔の峠越えの道。石油を採った跡。炭焼きをしたところなど、説明にも熱がこもります。自慢は、手入れの行き届いた、オリヤ(自分)の林。子供たちには、生きた部落の姿を見る、貴重な体験。いっしょに汗を流し、楽しい1日をすごしました。



朝食は、1日の原動力 栄養指導車で勉強会

22日、県の栄養指導車「あさあけ号」が来町。上杉、杉山田部落で、料理の実演講習会を行いました。

「さっぱりした簡単なものでしかも、栄養も考えて」と夏の料理を学習。酢、油、海藻をじょうずに使った料理のコツを学び合いました。

夏負けを防ぐには朝食をしっかり。香辛料を生かして食欲増進。いそがしい昼の講習にもかかわらず参加者は60名余。さっそく、我が家の献立への応用を話し合っていました。



文化活動も盛り上げよう

第2回合川町芸文祭

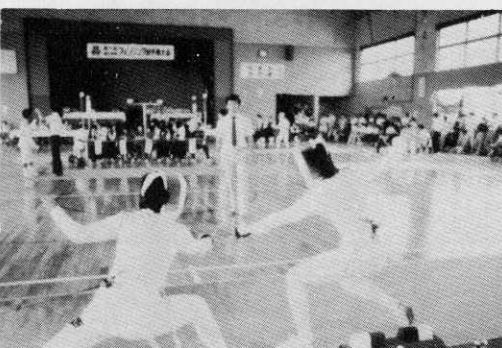
合川町芸文祭は、7月1日、農協ホールで開かれました。合川町芸術文化協会(会長—伊藤 完さん)が、日頃の練習の成果を披露し、活動の輪を広めようと開催しているもので、今年で2回目。

延べ200名余りの出演者が、詩吟、舞踊、民謡、箏曲と得意の芸を披露してくれました。「詩吟は、心の健康にも、体の健康にも妙薬。」と参加者の一人。

会場は、200人余の観客の熱っぽい視線であふれていました。

公民館だより

みんなの広場



迫力ある剣さばきに観客席からは大きな拍手……。

男子フルール 高橋敏幸選手
男子サーブル 齋藤人志選手

合川高校会場に まごころ東北大会

第十七回東北フェンシング大会は、六月三十日、七月一日の両日、運営もスムーズに運び、合川高校で開かれました。合川大会は、役員団からも好評。また、ハイランドを二名余りの選手役員が参加。熱戦を展開しました。

フェンシングの東北大会を、当町に迎えたのは、これだ。地元の合川高校は、団体戦で三回目に「まごころ」大会を成功させよう」といふ関係者の呼びかけもあつた。会場をわかれました。個人戦では、次の二種目で優勝しました。

これで 通学も安全 東北電力から防犯灯

町では、東北電力から、三基の防犯灯の寄贈を受け、羽立、羽根山間と、ハイランド地区に設置しました。東北電力では「電気についての理解を深めてほしい」と、毎年各市町村に寄贈しているものです。

羽立、羽根山間は、通学路にもなっており、部落からの要望が強かったところ

杉淵 繁 増沢 (故母 キク)

厳しさとやさしさと

大竹しのぶ (俳優)

自然と言葉遣いが乱暴になっていたのでしょ。

「もった、女の子らしい言葉を使いなさい。そんな言葉づかいを続けていると、心まで、乱暴になっちゃう。」—父は、その都度わたしの言い直しを命じ、それは厳しいものでした。

父は、一昨年亡くなりました。

わたしは、言葉が生命ともいえる女優の仕事をしていいますが、当時の父の厳しい態度が、今では、さとするややさしさに変わって、わたしの心の中に生き続けています。

大人・子供・しかる・ほめる シリーズ③

- 【おわび】
- 前号の香典返し欄、桜田龍浩氏を桜田龍治氏に、慶弔だより欄、故、三浦チナ定之助母を武之助母に、おわびして、訂正申し上げます。
 - 成田勝利 勝美長男 駅前
 - 加藤大和 修三二男 鎌沢
 - 木村陽悦 正三三男 李岱
 - 小林重紀子 繁夫長女
 - 工藤理香 光信二女 道城
 - 佐藤園子 黎明三女 金沢
 - 高橋陽子 一長女 道城
 - 永坂郁子 初男長女 道城
 - おくりあげます
 - 工藤栄治 マツ長男 桃栄
 - 山岡隆一 本人 雪田
 - 福岡作蔵 本人 三三

- 松岡一三三 羽根山五万円 (故父 千代治)
- 小田定七 小田重良 増沢 (故母 ミン) 二万円
- 工藤マツ 桃栄 一万円 (故 長男 栄治)
- 山岡正人 雪田 二万円 (故父 隆一)
- 慶弔だより 6月
- 〇おめでとうございます。
- 藤島寿人 栄二男 木石
 - 佐藤友紀子 康弘長女 三三